



2026年度

下有地5号線

福山市 芦田 町 地内

道路災害復旧工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計		第 1 回変更
	復旧延長	L=5. 0m	
	道路幅員	W=2. 5m	
	ブロック積工	A=18m2	
	舗装工	A=2m2	
	取付工	A=13m2	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路災害復旧工事（下有地5号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和8年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

- ・各処分場の現地確認写真

- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第6節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和8年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.09.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】		m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK26040001 00 単第0 -0001 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	0.8	m3			SPK26040005 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	30	m3			SPK26040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 残土	30	m3			F000000100 00
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01070102レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK26040014 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01070103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK26040019 00 単第0 -0005 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3
コンクリートブロック基礎 【Co規格,底幅,高さ】		m			Y1E01070301レベル4
現場打基礎コンクリート	4	m			V000000300 00 単第0 -0006 表
コンクリートブロック積 【ブロック規格】		m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	18	m2			SdT00039 00 単第0 -0008 表
胴込・裏込材(碎石) 【碎石規格】		m3			Y1E01070308レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節・緑化ブロック 碎石(各種)	8	m3			SPK26040045 00 単第0 -0009 表
天端コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート	4	m			V000000400 00 単第0 -0010 表
小口止コンクリート 【Co規格】		m3			Y1E01070314レベル4
1号小口止工	1	箇所			V000000100 00 単第0 -0012 表
2号小口止工	1	箇所			V000000200 00 単第0 -0014 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	7	m			SPK26040304 00 単第0 -0015 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	4	m2			SPK26040017 00 単第0 -0016 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離1.0km以下(0.3km超)	0.2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0017 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
再生資源化施設受入費 As殻	0.5	t			F000000200 00

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1G0204 レベル2
	1	式			
舗装打換え工					Y1G020402 レベル3
	1	式			
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】					Y1G02040208レベル4
		m2			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)					SPK26040235 00
	2	m2			単第0 -0018 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】					Y1G02040211レベル4
		m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm					SPK26040241 00
	2	m2			単第0 -0019 表
雑工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
雑工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
取付工 【土質】					Y1E01060101レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土のう積工 製作・積立 小口並べ	13	m2			S1050063 00 単第0 -0020 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	7	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊＊共通仮設費計＊＊					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額……… 率……………					
※※工事費計※※					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

[illegible]

工 事 名	道路災害復旧工事		
図 面 名	位置図		
路 線 名	下有地5号線		
工事箇所	福山市芦田町地内		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 3
福 山 市			



工事名	道路災害復旧工事		
図面名	平面図・縦断面図・横断面図		
路線名	下有地5号線		
工事箇所	福山市戸田町地内		
縮尺	図示	図面番号	2 / 3
福山市			

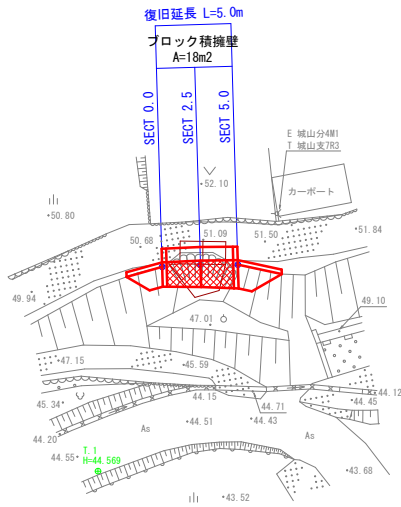
作成年月 2026年9月

工事番号	第 112 号
------	---------



平面図

S=1:250

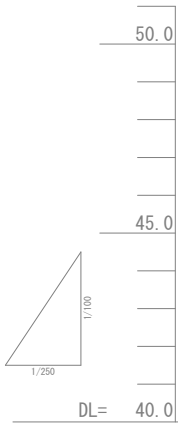


点 名	X	Y
T.1	3025.583	2996.066
T.2	3000.000	3000.000

縦断面図

V=1:100
H=1:250

復旧延長	L=5.0m
工事起点	SECT.0.0
	SECT.2.5
工事終点	SECT.5.0



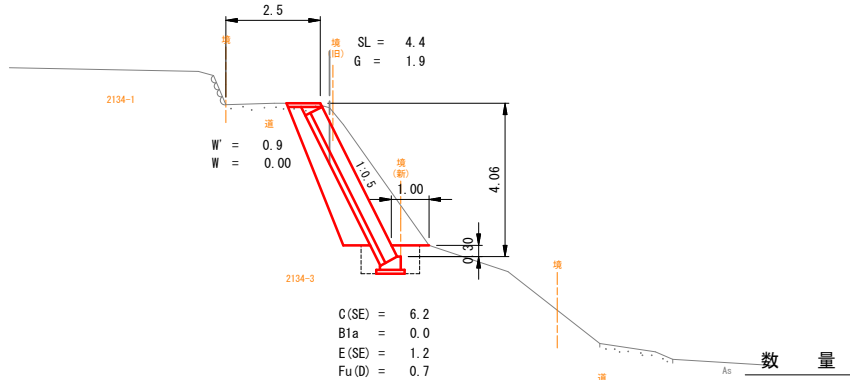
勾配	50.76 51.30		
盛切高			
計画標高	50.76	51.03	51.30
地盤標高	50.65	51.11	51.18
追加距離	0.000	2.500	5.000
点間距離	0.000	2.500	2.500
測点	SECT. 0.0	SECT. 2.5	SECT. 5.0

横断面図

S=1:100

SECT 5.0

GH=51.18
FH= 51.30

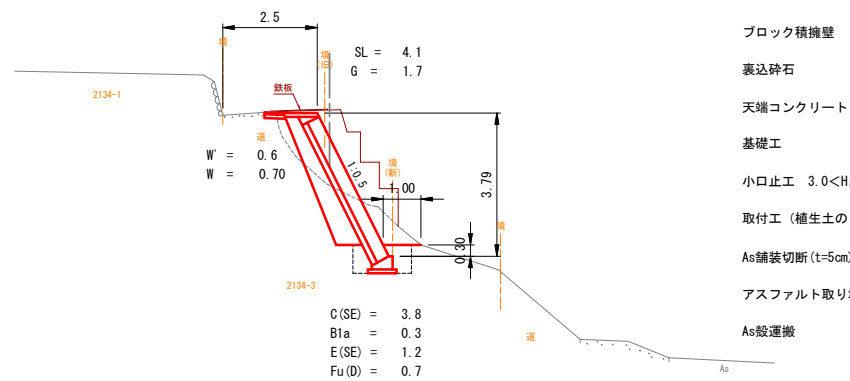


数量

掘削	V= (5.5+3.8) × 1/2 × 2.5+ (3.8+6.2) × 1/2 × 2.5=24.1m³≒20m³
盛土	V= (0.0+0.3) × 1/2 × 2.5+ (0.3+0.0) × 1/2 × 2.5=0.8m³
床掘	V= (1.2+1.2) × 1/2 × 2.5+ (1.2+1.2) × 1/2 × 2.5=6.0m³≒10m³
埋戻	V= (0.7+0.7) × 1/2 × 2.5+ (0.7+0.7) × 1/2 × 2.5=3.5m³≒4m³
残土処分	V=24.1+6.0-0.8/0.9-3.5/0.9=25.3m³≒30m³
ブロック積擁壁	A= (3.8+4.1) × 1/2 × 2.2+ (4.1+4.4) × 1/2 × 2.2=18.0m²≒18m²
裏込砕石	V= (1.6+1.7) × 1/2 × 2.2+ (1.7+1.9) × 1/2 × 2.2=7.6m³≒8m³
天端コンクリート	L=2.2+2.2=4.4m
基礎工	L=2.2+2.2=4.4m
小口止工 3.0<H≦5.0	N=2箇所
取付工 (植生土のう)	A= (2.4+0.5) × 1/2 × 4.0+ (2.9+0.5) × 1/2 × 4.5=13.45m²≒13m²
As舗装切断 (t=5cm)	L=1.4+2.5+2.5+0.9=7.3m≒7m
アスファルト取り壊し	A= (1.4+0.6) × 1/2 × 2.5+ (0.6+0.9) × 1/2 × 2.5=4.4m²≒4m²
As搬運搬	V=4.4 × 0.05=0.22m³≒0.2m³ W=0.2 × 2.35t/m³=0.47t≒0.5t
アスファルト舗装工	A= (0.50+0.70) × 1/2 × 2.5+ (0.70+0.00) × 1/2 × 2.5=2.4m²≒2m²
路盤工	A= (0.50+0.70) × 1/2 × 2.5+ (0.70+0.00) × 1/2 × 2.5=2.4m²≒2m²

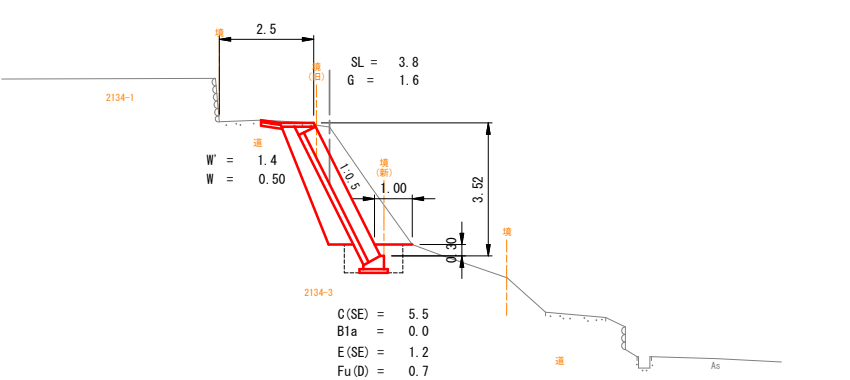
SECT 2.5

GH=51.11
FH= 51.03



SECT 0.0

GH=50.65
FH= 50.76



工事名	道路災害復旧工事		
図面名	展開図・構造図		
路線名	下有地5号線		
工事箇所	福山市戸田町地内		
縮尺	図示	図面番号	3 / 3
福山市			

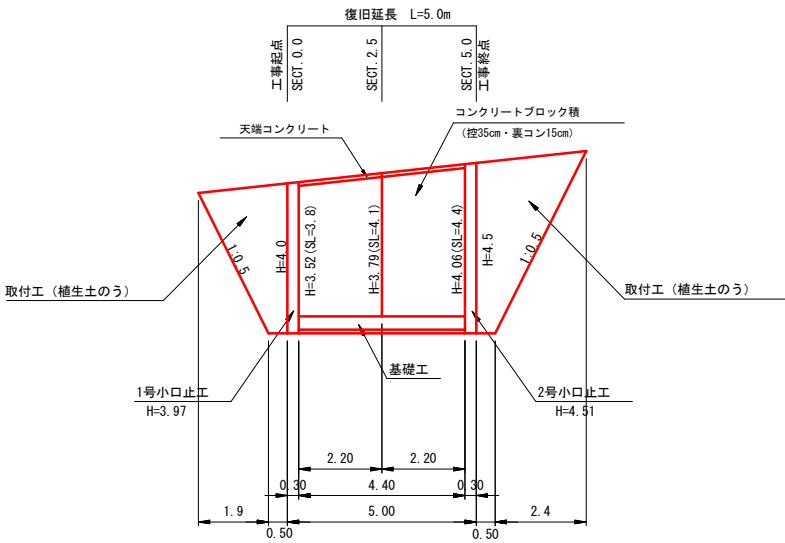
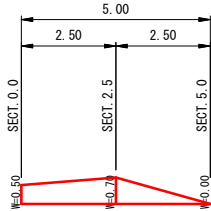
作成年月 2026年9月

工事番号	第 112 号
------	---------



展開図

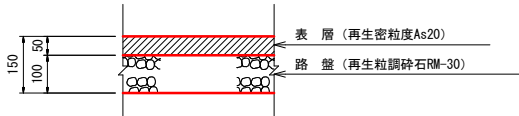
S=1:100



舗装復旧断面図

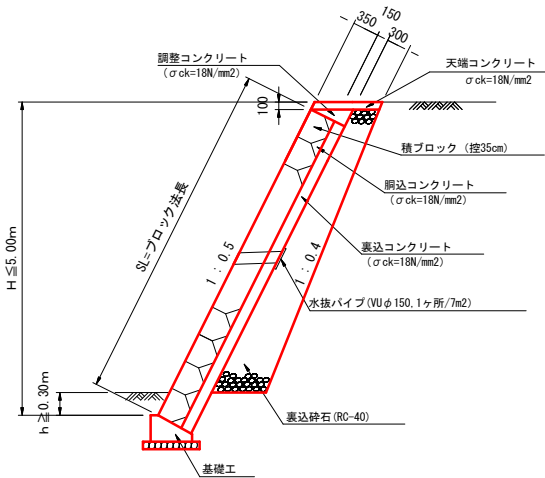
S=1:10

舗装 (アスファルト)



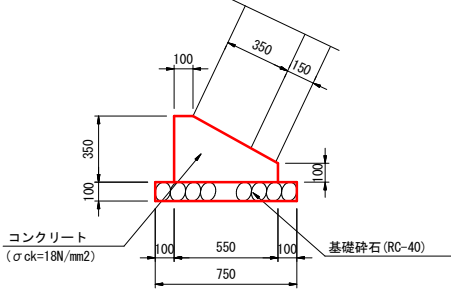
コンクリートブロック積

S=1:50



基礎工

S=1:20

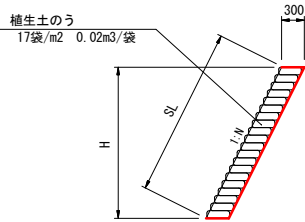


数量表		10m当り	
種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm2	m3	1.363
型枠		m2	4.500
基礎砕石	RC-40, t=100	m2	7.500

取付工

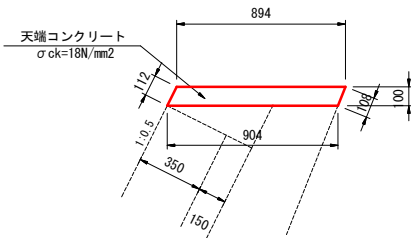
植生土のう

S=1:50



天端コンクリート

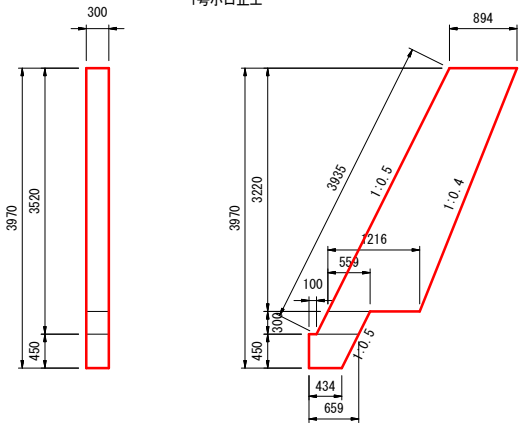
S=1:20



数量表		10m当り	
種別	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.899
型枠		m2	2.200

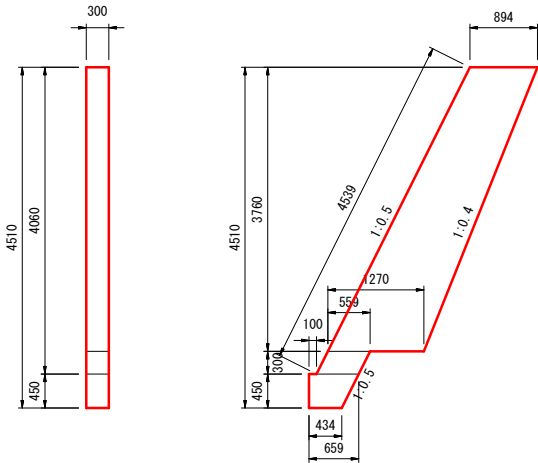
小口止工

S=1:50



数量表		1箇所当り	
種別	算式	単位	数量
断面積	(0.894+1.216)/2*3.220+0.559*0.30+(0.659+0.434)/2*0.45=3.811		
コンクリート	3.811*0.30=1.143	m3	1.143
型枠	3.811*2+(0.45+3.935)*0.30=8.938	m2	8.938

2号小口止工



数量表		1箇所当り	
種別	算式	単位	数量
断面積	(0.894+1.270)/2*3.760+0.559*0.30+(0.659+0.434)/2*0.45=4.482		
コンクリート	4.482*0.30=1.345	m3	1.345
型枠	4.482*(0.45+4.539)*0.30=5.979	m2	5.979

参考図書

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.65%

SPK26040001

標準
61.34%

労務構成比:

材料構成比: 11.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表

1
標準単価:

m3 当り
1,342.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排3 バケット容量0.28m3	27.65%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.28m3		MTPC00185 MTPT00185
運転手(特殊)	61.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0002

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK26040005

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
7,199.30000

0.72% 労務構成比: 99.01% 材料構成比: 0.27% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.72%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0003

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 25.12% 労務構成比: 63.12% 材料構成比: 11.76% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040002
DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価:
m3 当り
1,006.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 通称4t積級	25.12%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.12%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ B容量0.28m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0004

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.50% 労務構成比: 73.36% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0005

埋戻し
土砂

SPK26040019
上記以外(小規模)

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m3 当り
4,309.40000

機械構成比: 9.23%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンバ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0006

埋戻し
土砂

SPK26040019

單第0 -0005 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.23%

勞務構成比：

86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

4,309.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0007

現場打基礎コンクリート

V000000300

單第0 -0006 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

現場打基礎コンクリート

SPK26040049

単第0 -0007 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 1.99%

労務構成比:

68.06%

材料構成比:

29.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.40%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.09%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0009

現場打基礎コンクリート

SPK26040049

單第0 -0007 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 1.99%

勞務構成比：

68.06%

材料構成比: 29.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

85,843.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0008 表

18-8-40BB

1

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			TDT001609
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			T2410001
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			TTPCD0010
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			TTPCD9901
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			TTPCD0010
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.168	m3			TTPCD9901
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m) K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし					

施工単価表

頁0 -0011

コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック

SDT00039

單第0 -0008 表

1

m2

当り

18-8-40BB

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

胴込・裏込材(砕石)

SPK26040045

単第0 -0009 表

間知・平・連節・緑化ブロック

砕石(各種)

1

m3 当り

機械構成比: 8.99%

労務構成比:

68.98%

材料構成比:

22.03%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,441.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	8.99%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	36.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	20.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 0～40mm 小型車割増	17.76%		再生クラッシャーラン RC-40		F0000000007 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=7 間知・平・連節・緑化ブロック 【F】砕石(m3)			B=4 砕石(各種)		

施工単価表

頁0 -0013

胴込・裏込材(碎石)
間知・平・連節・緑化ブロック

SPK26040045

單第0 -0009 表

碎石(各種)

1

m3 当り

機械構成比: 8.99% 勞務構成比:

68.98%

材料構成比: 22.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

7,441.20000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

現場打天端コンクリート

V000000400

單第0 -0010 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

現場打天端コンクリート

SPK26040052

単第0 -0011 表

18-8-25(20)BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.31%

労務構成比:

64.12%

材料構成比: 33.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

69,240.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.31%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	22.02%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	32.06%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0016

現場打天端コンクリート

SPK26040052

單第0 -0011 表

18-8-25(20)BB

一般養生

機械構成比: 2.31%

勞務構成比：

64.12%

材料構成比: 33.57%

市場単価構成比: 0.00%

**1
標準単価：**

m3 当り

69,240.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0017

1号小口止工

V000000100

單第0 -0012 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

現場打小口止コンクリート

SPK26040050

単第0 -0013 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.74% 労務構成比: 68.26% 材料構成比: 30.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 76,553.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.74%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	21.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	21.53%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	29.00%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.00%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0019

現場打小口止コンクリート

SPK26040050

單第0 -0013 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 1.74%

勞務構成比：

68.26%

材料構成比: 30.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

76,553.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

2号小口止工

V000000200

單第0 -0014 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比: 14.40% 労務構成比: 58.90% 材料構成比: 26.70% 市場単価構成比: 0.00%
SPK26040304 アスファルト舗装版厚15cm以下
単第0 -0015 表 1 m 当り
標準単価: 731.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級ブレード径φ56cm	9.80%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式・E駆動 通称(切削深)20cm級 ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	9.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.47%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0022

鋪裝版切断

SPK26040304

單第0 -0015 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 14.40%

勞務構成比：

58.90%

材料構成比: 26.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

731.83000

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0016 表

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0024

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.09%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離1.0km以下(0.3km超)
労務構成比: 72.09%

単第0 -0017 表
材料構成比: 8.82%

1
標準単価: 2,290.40000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=3 運搬距離1.0km以下(0.3km超)		

施工単価表

頁0 -0025

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK26040235

単第0 -0018 表

機械構成比: 4.48% 労務構成比: 70.96% 材料構成比: 24.56% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 956.69000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3	2.68%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	1.59%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 0～30mm 小型車割増	22.56%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000008 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0026

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 4.48% 労務構成比: 70.96% 材料構成比: 24.56% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040235
路盤材(各種)

単第0 -0018 表
1
標準単価: 956.69000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	1.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) C=8 【F】路盤材(m3)			B=4 路盤材(各種) D=1 -(全ての費用)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0027

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0019 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当たり平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.42% 労務構成比:

44.56%

材料構成比: 55.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,034.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.23%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級	0.13%		振動コンパクト 前進型 通称40～60kg級		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	50.19%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.60%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0028

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
機械構成比: 0.42% 労務構成比: 44.56% 材料構成比: 55.02% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040241
1層当り平均仕上厚50mm

単第0 -0019 表

1
標準単価:

m2 当り
3,034.70000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油		0.17%		ガソリンレギュラースタンド			TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油		0.03%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)							

施工単価表

土のう積工
製作・積立

S1050063

単第0 -0020 表

小口並べ

10

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
中詰土 現場内流用	3.400	m3			F0000007000
植生土のう袋	170.000	袋			F0000006000 17*10
土木一般世話役	0.340	人			RTPC00009
普通作業員	4.930	人			RTPC00002
諸雑費	0.3	%			#09
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 C=7000 製作・積立 【F】土砂(m3)			B=1 D=6000 小口並べ 【F】土のう(袋)		